

### 第3号議案

## 第25回参議院議員選挙(比例代表)候補者推薦



並木 副事務局長

第3号議案「第25回参議院議員選挙(比例代表)候補者推薦」を並木副事務局長が提案し、全会一致で採択された。

### 質問・意見 日産労連 岩附 中央委員

自動車総連が掲げる「自動車関係諸税」をはじめ「働き方改善」などの政策推進に向け、組織内議員の役割、責任がますます大きくなっている中、自動車

産業、働く者の代弁者として「いそぎ哲史」を再び国政へ送り出さなくてはならない。今次取り組みは、「いそぎ哲史」が現職参議院議員として初めて迎える選挙であり、各労連、労組へ直接伺っての活動には、かなりの制約が入ることから、今後の活動には様々な工夫や新たな取り組みが必要となる。

日産労連は出身組織として、率先垂範でその責任と役割を果たしていく所存である。次期自動車総連組織内候補者として、12労連の皆様力強い推薦決定がされるようよろしくお願い申し上げます。



岩附 中央委員

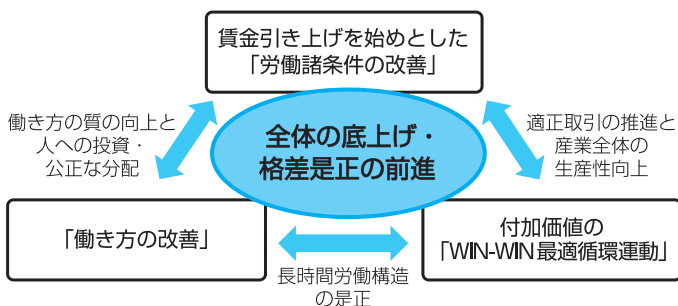
## 2018年総合生活改善の取り組み方針(抜粋)

### 2018年総合生活改善の取り組みの意義

◆自動車産業労使の果たすべき役割・責任として、総合生活改善の取り組みを通じ、「働く者の将来不安の払拭と日本経済の自律的成長」に向けた道筋を確かなものにする。

- 総合生活改善における真の意味での構造転換を引き続き推し進め、働き方を含めた自動車総連全体の底上げ・格差是正の前進を果たすべく、生産性三原則に則り、次の3つが連動した活動を自動車総連一体となって力強く推し進める。

- (1) 賃金引き上げを始めとした「労働諸条件の改善」について、全ての単組が目指す姿の実現に向けて取り組み、自動車総連全体の底上げ・格差是正の前進を果たす。
- (2) 働く者の目線に立った「働き方の改善」に積極的に取り組み、長時間労働からの脱却と、安全で健康かつより質の高い働き方・仕事の進め方を実現する。
- (3) 付加価値の「WIN-WIN最適循環運動」により、バリューチェーン全体における適正取引の推進、生産性の向上を図る。



働く者の将来不安の払拭と日本経済の自律的成長

### 取り組みの考え方・要求基準について

## 1. 賃金

### ①月齢賃金

#### 1) 基本的な考え方

- 中小の底上げ・非正規労働者の処遇改善の流れをより力強いものとし、自動車総連全体の底上げ・格差是正の確実な前進を果たすことで、「働く者の将来不安の払拭と日本経済の自律的成長」に向けた道筋を確かなものとする。
- 規模・業種・雇用形態にかかわらず、組合員一人ひとりが、職場全体の生産性向上に取り組み、労働の質を高めてきたことに対する成果の適正配分と、更なる成長に向けた人への投資を求める。
- 各単組・労連、総連がそれぞれの役割を果たし、自動車総連一体となった取り組みを強力に推進すると同時に、上部団体方針も踏まえた取り組みとする。
  - (1) 現下の経済・産業情勢、及び、成果の適正配分・人への投資の観点から、賃金カーブ維持分を確保するとともに、賃金改善分を有額で設定する。
  - (2) 自動車総連全体の底上げ・格差是正を着実に進めるべく、自らの目指す賃金水準の実現に向けた「絶対額を重視した取り組み」を、各単組の状況に応じて進めると同時に、平均賃金要求と併せて、個別ポイント絶対水準要求も積極的に行っていく。
  - (3) 自動車産業労使の社会的責任、及び全体の底上げ・底支え、格差是正の観点から、非正規労働者の処遇改善、及び最低賃金の取り組みを一歩前進する。

#### 2) 具体的要求基準

### 平均賃金要求

全ての単組は、求める経済・社会の実現、現下の産業情勢を踏まえた上で、労働の質の向上に対する成果の適正配分と人への投資、及び賃金格差・体系の是正を求めるべく、3,000円以上の賃金改善分を設定する。

なお、直接雇用の非正規労働者の賃金についても、原則として、時給20円を目安とした賃金改善分を設定する。